

平成30年度 淡路地区報告（淡路学校図書館教育研修大会）

- 1 日 時 平成30年10月12日（金）15：00～16：50（14：30受付）
- 2 場 所 洲本市文化体育館（会議室2C-1, 2, 3）
洲本市塩屋1-1-17 Tel 0799-25-3321
- 3 内 容 (1) 講 演
「世界は変わる～よりよく生きるために～ 読むこと、知ること、伝えること」
(2) グループ演習
- 4 講 師 兵庫県NIE推進協議会会長（関西学院大学非常勤講師） 秋田 久子 先生
- 5 参加者数 小・中・高等学校の図書館教育担当者及び関係者 70名
- 6 事例、感想

- ・世界は急速に変化している。AIにより、より加速している。
- ・記事を読んで、気づいたことを一人「ひとこと」ずつ、リレー形式で「文章」に繋げる。
- ・子どもたちは、AIネイティブ世代である。教師は、分かっているだろうと思っても、理解出来ない子どもがかなりいる。1割くらいしか分かっていない現実がある。



- ・正しく読む力が無いと、新しい能力を獲得出来ない。
- ・「人間社会を生きる力」は、言葉で伝え合って、人と物に関わっていく力である。
- ・ラーニングピラミッド（記憶に留まるのは・・・）
聞く（5%）・読む（10%）・見て聞く（20%）・実演を見る（30%）
話し合う（50%）・体験する（75%）・人に教える（90%）
どう「伝える」に繋いでいくか？ → 人の反応を見ながら話す。
- ・「伝える力」＝ 「知っている言葉」×「使った回数」
- ・限られた時間の中で、多くの事を教えていただき、早速、明日から実践しようと思いました。